室内環境配慮形水性つや消し塗料

エコフラット® 30

JIS K 5663　2種 合成樹脂エマルションペイント	ホルムアルデヒド 放　散　等　級
	F☆☆☆☆

特　　長

美しい仕上り

しっとりとした落ち着きのあるつや消し仕上げになります。

低VOC

エマルション塗料に不可欠であった造膜助剤、凍結防止剤などのVOC※成分が非常に少なくなっております。
したがって塗装後のVOC放出量が低くなっております。

低臭気

異臭成分が非常に少ないため、非常に低臭です。

高作業性

仕上がり性、塗りやすさ、かぶり（隠ぺい性）、タッチアップ性（補修性）がすぐれています。

※VOC=Volatile Organic Compounds（揮発性有機化合物）
通常のエマルション塗料中には凍結防止剤や造膜助剤として数%のVOCが含有されています。

商品構成

	規格	種類	防火材料認定※	色	つや	容量
エコフラット® 30	JIS K 5663	2種	NM-8585 不燃材料 QM-9816 準不燃材料 RM-9364 難燃材料	各色	つや消し	20kg

※旧基材同等第0001号、国土交通大臣認定、品目名:塗料・塗装

本商品には当社工場にて製造もしくは調色したJIS表示品と店頭にて調色していただくためのJIS非表示品があります。
JIS表示が必要な場合はご注文時にその旨をご指示ください。

基本性能

試験項目	規　　格	JIS-K-5663 2種
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする	合格
塗装作業性	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない	合格
低温安定性（−5℃）	変質してはならない	合格
乾燥時間h	2以下（23℃）、4以下（5℃）	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする	合格
隠ぺい率%	95以上（白および淡彩）	合格
耐アルカリ性	18時間浸したとき異常がないものとする	合格
耐洗浄性	100回の洗浄に耐えるものとする	合格
臭　　気※	従来の合成樹脂エマルションペイントと比べ極めて少ないものとする	合格

※社内規格

Basic & New
NIPPON PAINT

エコフラット30

標準塗装仕様

●新設

	塗　料　名	塗り回数	使用量（kg/㎡/回）	塗り重ね乾燥時間（23℃）	希釈剤	希釈率（%）	塗装方法
素地調整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパーウエスなどで除去し乾燥した清浄な面とする。						
下　塗　り	ニッペ水性透明シーラー	1	0.04～0.05 注）	2時間以上	水道水	100	はけ ウールローラー
上　塗　り	エコフラット30	2	0.12～0.14 注）	2時間以上	水道水	5～10	はけ ウールローラー

●塗り替え（旧塗膜・塩化ビニールクロス面）

	塗　料　名	塗り回数	使用量（kg/㎡/回）	塗り重ね乾燥時間（23℃）	希釈剤	希釈率（%）	塗装方法
下地調整	旧塗膜・塩ビクロスなどのめくれ、浮き、はがれなどは十分に補修し、よごれ、ごみなどの付着阻害物は中性洗剤やペーパーなどで除去し、水拭き後乾燥した清浄な面とする。						
下　塗　り	ニッペ水性シミ止めシーラーⅡ	1	0.11～0.13 注）	4時間以上	水道水	0～5	はけ ウールローラー
上　塗　り	エコフラット30	2	0.12～0.14 注）	2時間以上	水道水	5～10	はけ ウールローラー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。
（縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります）
※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。
※ニッペ水性透明シーラー、ニッペ水性シミ止めシーラーⅡも日塗工の室内建築用塗料の目標基準に適合しています。
注）・「ニッペ水性透明シーラー」の塗付け量は0.03kg/㎡/回です。　・「ニッペ水性シミ止めシーラーⅡ」の塗付け量は0.09kg/㎡/回です。　・「エコフラット30」の塗付け量は0.10kg/㎡/回です。
・使用量:被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量　・塗付け量:被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量
＊カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いします。

■施工上の要点と注意事項（詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください。）

①つや消し系の製品では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かくはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかくはんし、均一な状態でご使用ください。
②防藻・防かび効果は、繁殖を抑制するものです。既に繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。
③絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶成分が表面に溶出し、黄色い粘着物などとなって析出するおそれがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
④塗装後24時間以内など乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、しみが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。しみが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
⑤色相によっては降雨、結露によって濡れ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。
⑥乾燥後の塗膜に付いたよごれは、シンナーなどの溶剤では拭かず、せっけん水で洗浄してください。
⑦スプレーノズルの先端は、時々水洗いをしてください。作業能率の低下および塗りむらの原因になります。
⑧乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じることがありますが、時間とともになくなります。
⑨動物はけは、はけが固まったりダマになりやすいので、できるだけナイロンはけをご使用ください。
⑩低VOCのため、氷点下で貯蔵すると凍りますが、そのまま室温にもどせば一部ニス浮きなどが発生しますが、使用可能になります。
⑪低VOCのため、氷点下で貯蔵すると凍ります。凍らないように5℃以上で貯蔵、保管をしてください。
⑫エコフラットは凍結しやすいので、5℃以下の保管は避けてください。塗料が凍結したときは、完全に溶解した後、塗料をよくかくはんしてから使用してください。
⑬旧塗膜がVP・GP・弾性仕上げ材のような、つや有り、または軟らかい塗膜上への塗装は避けてください。
⑭本品は必ず2回塗りをしてください。1回塗りと2回塗りでは仕上がり感が異なります。
⑮つや有り仕上げを塗り替える場合、種類によっては適性がない場合がありますので、試し塗りをしてから本施工してください。
⑯繊維壁、耐火被覆用けい酸カルシウム板、ロックウールなどの非常に脆弱な素材には塗装できません。
⑰吸音板塗り替え用顔料分塗材（シールマットⅡなど）の塗り替えには使用できません。
⑱旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
⑲外部の風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペ浸透性シーラー（新）、ニッペ1液浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをご使用ください。
⑳下地にタバコのヤニ汚れが著しい場合は、下塗り材としてニッペ水性シミ止めシーラーⅡを塗装してください。
㉑塩化ビニールクロスのはがれ、めくれ、浮きなどは接着剤で貼り付け、ローラーで圧着したり、類似クロスで面合わせをするなどあらかじめ補修してください。またクロスの接着力が低下している場合、塗装することでクロスが浮き上がってくることがありますので、クロスの合わせ部などはあらかじめ接着剤などで抑えておくことが安心です。
㉒素地は含水率10%以下、pH9以下となるように調整してください。
㉓内外壁の新設仕様の場合は、必ず下塗りにシーラーを塗装してください。
㉔外部では、素材にセメント成分などが使われている場合は、エフロレッセンスが発生するおそれがありますので溶剤系シーラーをご使用ください。
㉕塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
㉖塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
㉗塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
㉘飛散防止のため必ず養生を行ってください。
㉙笠木、天端など長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
㉚塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
㉛上塗りに冴えたイエロー、レッド、ブルー、グリーン系色相を使用する場合は、共色を下塗りしてから塗装してください。
㉜調色には必ず専用の原色をお使いください。
㉝濃彩色や冴えた原色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類など接触する可能性のある部位には使用しないでください。なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、ニッペファインシリコンフレッシュクリヤーを上塗りに塗装してください。
㉞大型壁面塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
㉟はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がですので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
㊱ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることがあります。
㊲塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りは出来る限り入り隅まで入れてください。
㊳よごれ、きずなどにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
㊴布クロス、紙クロスや汚染防止のクロス（シリコン加工され水をかけると著しくはじくクロス）には塗装できません。
㊵ローラー、ハケなどは、他の塗料での塗装に使用するとハジキなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
㊶可塑剤が多く含まれる塩ビパル鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようご注意ください。
㊷使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
㊸製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。

■安全衛生上の注意事項

エコフラット30白

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 粉じん／ガス／蒸気／スプレーなどを吸入しないでください。
- 必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
- 汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 飲み込んだ場合:気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 皮膚に付いた場合、多量の水とせっけんで洗ってください。
- 取り扱った後、手を洗ってください。
- 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- 粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- 暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 容器からこぼれたときには、砂などを散布した後処理してください。
- 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- 内容物／容器を廃棄するときには、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

警　告	危険有害性情報		
	強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ	発がんのおそれの疑い 生殖能力または胎児への悪影響のおそれの疑い	水生生物に有害（急性）

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

●当社は2011年4月現在ISO 14001を全事業所で認証取得しております。
●このカタログは再生紙を使用しています。

●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
●本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright2011 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

カタログNo.
NP-M197
KE110403T
2008年12月現在